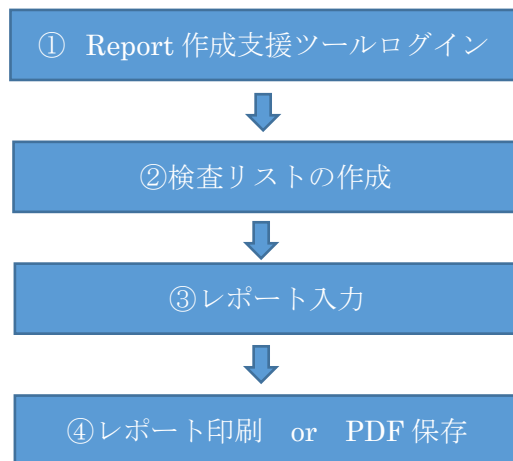


操作マニュアル

Report 作成支援ツールの操作フローを記載します。



① Report 作成支援ツールログイン

1、Report 作成支援ツールを起動し、事前準備作業で作成したユーザでログインします。

・ログイン画面



次へ

2、ログインするとメインメニューを表示します。

今回はレポートの作成を行うため“入力・参照ボタン”を押下します。

・メインメニュー画面



次へ

② 検査リスト作成

1、メインメニューで“入力・参照ボタン”を押すと以下の検査リスト画面を表示します。

次に検査リストを作成するため“検査リスト追加ボタン”を押下します。

・検査リスト画面

No	患者ID▲▼	検査日▲▼	患者名▲▼	生年月日	年齢	性別	モダリティ▲▼	検査部位	ステータス▲▼	リスト追加日▲▼	レポート切替
1	90909	2018/11/01	練馬 花子	1989/02/07	29 歳	男性	MR	頭部	未記入	2018/11/05	レポート
2	90909	2018/11/01	練馬 花子	1989/02/07	29 歳	男性	CT	頭部	未記入	2018/11/05	レポート

次へ

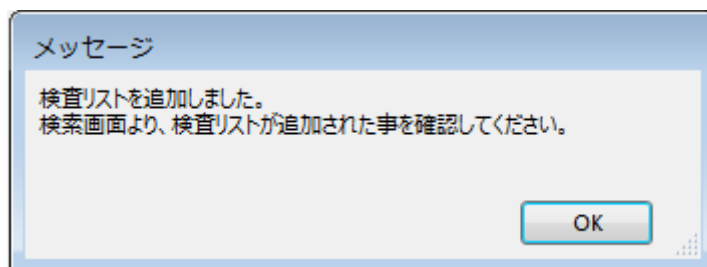
2、“検査リスト追加ボタン”を押すと検査リスト追加画面を表示します。
画面の赤枠の部分を入力し、最後に追加ボタンを押します。

・検査リスト追加画面



- ※1 性別、モダリティ、検査部位はプルダウンより選択しますので設定が必要です。
設定方法は次ページに記載しています。
- ※2 年齢は生年月日より自動計算されます。また、検査部位は空欄でも検査リストの追加は可能です。

正しく追加出来た場合は、以下メッセージを表示します。
メッセージは“OK ボタン”押下で閉じます



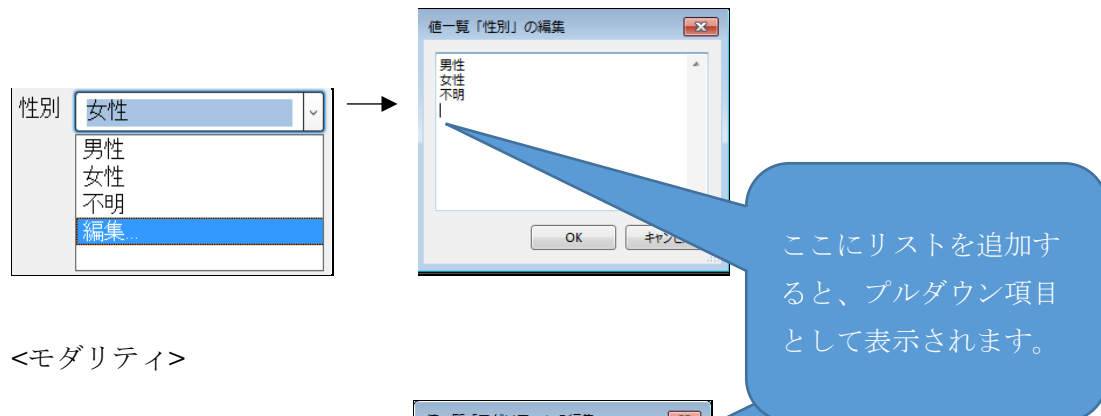
検査リスト追加後は、“戻るボタン”から検査リスト画面に戻り、追加した検査リストを確認してください。

次へ

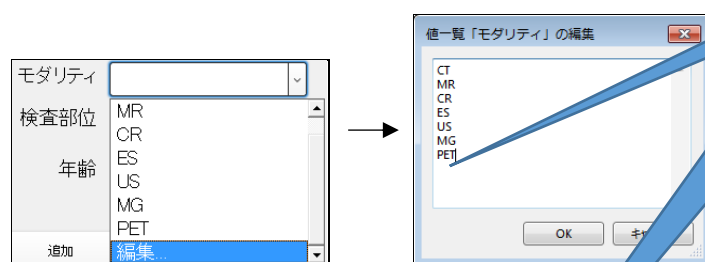
・プルダウン項目の設定について

検査リスト追加画面では性別、モダリティ、検査部位はプルダウンより選択します。そのため、プルダウン項目については事前に設定する必要があります。設定方法はプルダウンより編集を選択し、値一覧ウインドより行単位で項目の追加または変更を行います。

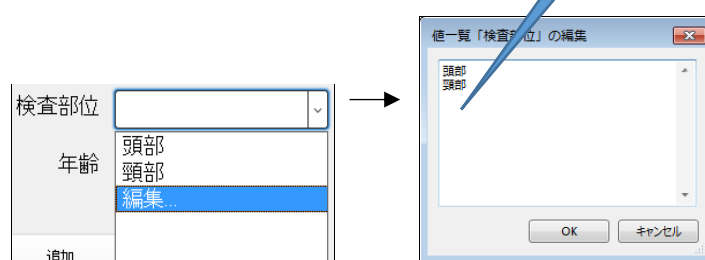
<性別>



<モダリティ>



<検査部位>



3、検査リスト追加時の“患者 ID 検索機能”について

検査リストを追加した患者情報は内部テーブルに登録されており、患者 ID 検索機能で患者 ID、患者名、生年月日、性別については再度呼び出す事ができます。

使い方は、患者 ID 検索欄に患者 ID を入力し、患者 ID 検索ボタンを押下します。

内部テーブルに患者情報が登録されていない場合、患者 ID のみ値がコピーされます。

患者 ID 検索欄に患者 ID を入力し患者 ID 検索ボタンを押下します。

過去に検査リストとして追加していれば、患者情報を表示します。

・患者 ID 検索時に表示する患者情報の変更について

患者 ID 検索で表示する患者情報に誤りがあった場合、患者 ID 以外の項目であれば検査リストを追加するタイミングで内部テーブルを上書きします。

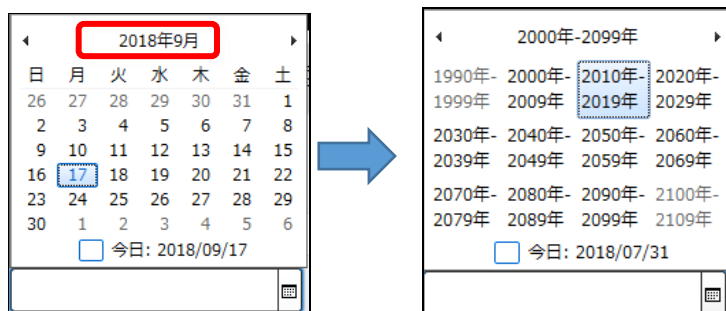
例として上記で使用した患者 ID : 123456 の患者名 : 練馬 太郎を、練馬 花子に変更し、検査リストの追加を行います。

次に患者 ID 検索から 123456 で検索を行うと患者名が練馬 花子に変わっています。

患者 ID 検索欄に患者 ID を入力し患者 ID 検索ボタンを押下します。

・カレンダー機能の補足

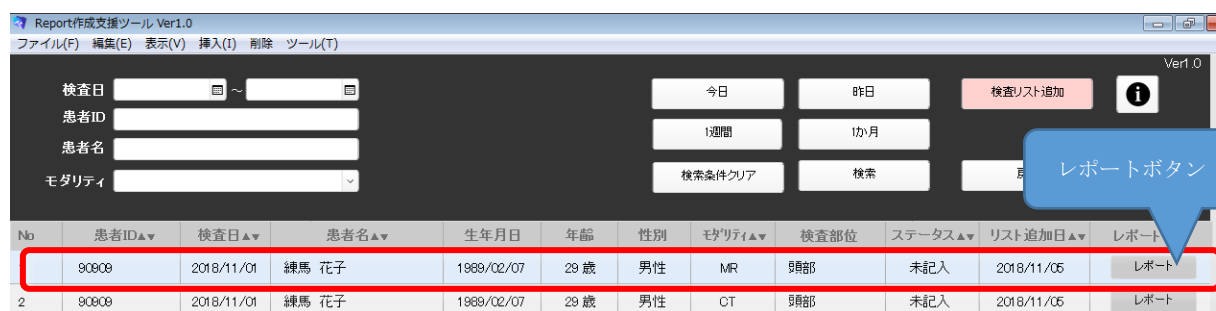
検査リスト追加画面で生年月日を入力する際のカレンダー機能ですが、カレンダーアイコンをクリックした際に表示されるカレンダーの赤枠の部分を、数回クリックする事で表示形式が右側の表示に変わります。生年月日は手入力も可能ですが、使いやすい方法で入力ください。



③ レポートの入力

1、検査リスト追加画面で作成した検査リストを確認したら、検査リスト右端の“レポートボタン”よりレポート入力画面に切り替えます。

検査リスト画面



次へ

2、レポート入力画面表示後、診断結果を所見、診断欄に入力します。キー画像の貼り付けは、キー画像欄に①から順に貼り付けてください。キー画像を貼り付ける際は、画像をコピー後、キー画像貼り付け先にカーソルを合わせ、マウス右クリックからの“貼り付け”またはキーボードで“Ctrl+V”を行ってください。キー画像の削除は、削除対象のキー画像にカーソルを合わせ、キーボードの Backspace または delete を押してください。
※キー画像への矢印やコメントの入力出来ません。また、キー画像欄には画像データ以外は貼り付けしないでください

レポートの入力後は確定ボタンを押してください。ステータスが“未記入”から“確定”に変わり、レポートの印刷が可能になります。レポートの確定後は、レポートの変更が出来なくなります。レポートの修正を行う場合は、“改定ボタン”を押してください。

・レポート入力画面

次へ

④ レポート印刷 or PDF 保存

1、入力したレポートの印刷を行います。印刷フォームプルダウンより印刷フォームを選択し、“印刷／PDF ボタン”を押してください。

※1 選択する印刷フォームは事前準備で作成したフォームを使用してください。

※2 ステータスが未記入および編集中のレポートは“印刷／PDF ボタン”を押せません。

The screenshot shows the 'Report Creation Support Tool Ver1.0' interface. At the top, there's a menu bar with 'ファイル(F)', '編集(E)', '表示(V)', '削除', and 'ツール(T)'. Below this is a form for patient information: 患者ID (90909), 患者氏名 (鎌馬 花子), 検査日 (2018/09/09), 作成者 (鎌馬大根), モダリティ (CT), 検査部位, 生年月日 (1989/02/07), 年齢 (29 歳), 性別 (男性), 保存日時 (2018/09/18 9:00:22), and ステータス (確定). The main area is divided into '所見' (Findings) and '診断' (Diagnosis), both with a 'TEST1' label and a large text input area. To the right is a 'キー画像' (Key Images) section with a grid of 10 numbered image placeholders. At the bottom, there's a toolbar with buttons: '1 / 1', '戻る' (Back), '印刷/PDF' (Print/PDF), '保存' (Save), '確定' (Confirm), '改訂' (Revision), and '戻る' (Back). Two blue callout boxes point to the '印刷/PDF' button, with labels '印刷フォームプルダウン' (Print Form Pull-down) and '印刷/PDF ボタン' (Print/PDF Button). A red box highlights the '印刷/PDF' button.

次へ

2、“印刷／PDF ボタン”を押下すると印刷プレビューを表示します。2 ページ目を表示する場合は次ページボタンより確認できます。

表示した内容に問題が無ければ“印刷ボタン”より印刷を行ってください。PDF として保存する場合は、“PDF ファイルとして保存”よりファイル名と保存先を指定して下さい。

Report作成支援ツール Ver1.0 - 2

印刷 PDF ファイルとして保存 印刷設定

レイアウト: p3_3 表示方法の切り替え: プレビューの終了

次ページボタン

検査報告書

患者ID: 90909 年齢: 29 歳 性別: 男性
患者名: 練馬 花子
検査日: 2018/09/09
モダリティ: CT 検査部位:

所見
TEST4

診断
TEST4

作成者: aaa 作成日: 2018/09/13 施設名称123

補足ですが印刷ボタンが隠れている場合は、赤枠部分をクリックしメニューから印刷を選択してください。(設定によりボタン配置の変更が可能です)



以上です。

その他機能についてはマニュアルの機能詳細を確認してください。